

“私たちの供給する商品を中心に
家族の団らんがはずむこと”を
めざします。

組合員数 277,889世帯
県内全世帯に対する加入率 59.2%
一人平均出資金額 18,053円 (7月19日現在)



8月
621号 4回

発行 生活協同組合 コープみやざき 理事会
所在地 〒880-8530 宮崎市瀬頭2丁目10番26号
電話 (0985)32-1234



先日、孫が3人通っている保育園で参観日があり、私(70)を超えている)ばあばも参加することになりました。親2人は別々のクラスに行かないといけないので、1人は私が担当した久しぶりに若いお母さんたちに囲まれて、体操したり孫とうちわに飾りをつけたりと楽しかったです。

参観日

延岡市 H・Tさん (70代)



実家では、畑に野菜を作っています。母から今日はお〇と〇〇を取ってくるよ。仕事帰りに寄ってと連絡がよく来ます。家と近いいこともあり、忘れたときは翌日でも行けるので助かります。そしていつもおまけに母の手作りおかずをもらって帰ります。父と母に感謝です。

父と母に感謝

延岡市 M・Kさん (40代)

たより
コープみやざき

携帯メールで、写真付きのおたよりを送ることもできます。
にじのわメールアドレス
niji@miyazaki.coop

月に1回、美容室に足を運んでいます。施術中に美容師さんから「宝毛(福毛)がありますよ」って言われまして。場所は左眉毛です。帰ってから鏡を見ると、1.5cmくらいの白い毛がありました。運氣UPするといいなあー。

親近感

都城市の組合員さん (50代)

にじのわ7月3回(616号)を読んでいたら、同じ都城市の組合員さんの「パニーのなつた」のこたを書かれていました。私も家や車ではラジオをよく聴いているので、親近感を感じました。

ヒット

日向市 H・Sさん (80代)

白あえの素にいろいろ品を加えて試してみましたが、ゆで卵がヒットしました。買い置きがなくなつたので、今度また、安心して買っておこうと思います。

季節の便り

熊本産 荒尾梨<あきづき> 6~9玉 3.5kg
送料込み本体価格 6,800円 (税込7,344円)
熊本県荒尾市は炭釜の街として栄え、当時、荒尾からの贈り物として喜ばれていたのが荒尾梨でした。品種は「あきづき」。大きくて、果肉はやわらかくて緻密。酸味が少なく、甘みをしっかり感じられる梨です。

小林産 種子田フルーツの梨<豊水> 5~7玉 2kg
送料込み本体価格 3,800円 (税込4,104円)
小林市の種子田フルーツは、明治43年開園の歴史ある農園。毎年9月になると多くの方がおいしさを求めて買い求めるニュースは秋の風物詩となっています。その種子田フルーツさんのシャリシャリとした食感と溢れる果汁の豊水梨をお届けします。

注文受付期間 8月10日(月曜)~8月30日(日曜)の3週間

お届け予定日 荒尾梨は9月17日頃から、豊水梨は8月26日頃から受付順に発送します。※生育状況により発送が少し前後する場合がございます。ご了承ください。

お問い合わせは、共同購入商品の品揃え・使い方交流部
電話 0985-20-2115 (月曜~金曜 9:00~17:50)
ご注文はコープみやざきホームページへ
https://www.miyazaki.coop/



9月インターンシップのご案内(1日~参加OK!)/ インターンシップ参加者限定!年内に早期選考実施!!

~店舗や配送だけでなく、広報・マーケティングや様々な事業を体験できる「家族の団らんがはずむくらし」を支えるCOOPの仕事を体感する5日間~

【日時】 2026年9月5日(土)~9月9日(水)
※10月は3日(土)~7日(水)開催予定
【時間】 9:00~17:00頃
【会場】 コープみやざき本部、花ヶ島店、最寄りの支所



商品本部 お取引先との商談に同席し、新商品のご提案を受けました

【プログラム内容】
1日目 コープみやざきの歴史・概要、事業内容の説明
2日目 店舗業務体験、店舗におけるマーケティング・広報
3日目 共同購入(宅配)業務体験
4日目 商品部・リサイクルセンター見学、生活・旅行センターなど業務紹介、先輩職員と交流
5日目 プレゼン資料作成、プレゼンテーション

【申込方法・〆切】
マイナビ2028からエントリーしていただくか、8月28日(金曜)までにコープみやざき総務部へお問い合わせください。

※申込はこちら

【お問い合わせ先】
コープみやざき 総務部 人事課 松葉 電話(0985)32-1234
E-mail:n_matuba@miyazaki.coop



共同購入では子育て応援の「すくすく戸配」が始まり、夕食宅配も配達範囲を広げています。組合員に「これをご利用ください」と押し付けるのではなく、「くらしに合ったものをお選びください」という寄り添った姿勢を感じます。

人生のステージが変われば、必要な商品やサービスも変わります。あの日は大容量パックを前に泣きましたが、今では「冷凍庫に入るかな?」と悩む毎日。改善無限・知恵無限のコープみやざき。これからくらしに寄り添ってくださることを期待しています。

共同購入では子育て応援の「すくすく戸配」が始まり、夕食宅配も配達範囲を広げています。組合員に「これをご利用ください」と押し付けるのではなく、「くらしに合ったものをお選びください」という寄り添った姿勢を感じます。

中学卒業と同時に寮生活を始めた息子を送り出したあの日。帰りにスーパーへ寄り、いつもの癖で大容量パックの豚肉を手にとった瞬間「あつ、もうこんなにいらないだった」と気づき、その場で涙があふれ、売り場で大泣きしたのも今では懐かしい思い出。

今は夫婦2人暮らしで、少量パックで十分。しかし、容器の節約やプラごみ削減を考えると、今でも大容量パックを選んで使っています。小分けして冷凍すれば無駄がなく、家計にも優しいので「一石二鳥」。最近ではコープみやざきでも大容量パックが増え、くらしに合わせて選べるのが助かっています。

共同購入では子育て応援の「すくすく戸配」が始まり、夕食宅配も配達範囲を広げています。組合員に「これをご利用ください」と押し付けるのではなく、「くらしに合ったものをお選びください」という寄り添った姿勢を感じます。



旅行センターで受験のための航空券・ホテル・高速バスなど手配できて安心です!

優しく対応していただき、地図や時刻表に説明書きがされていて感激しました!

息子の大学入試のため、航空券・宿泊のチケットなどをお願いしました。変更があって何度もお電話しましたが、その度に優しく対応していただきました。

チケットが家に届くと、カラーコピーされた地図や時刻表などに説明書きまでされていて感激しました!何も知らない土地に子どもを行かせることに不安がありましたが、こまごまでしていただいたら安心して送り出せます。どうもありがとうございました。

(組合員さんからのアンケートより)



旅行センター 大星

受験生の方には、試験以外の負担はできるだけ減らしてさしあげたいと思い、対応しています。どんなことでも遠慮なく、旅行センターへお問い合わせください。

ご希望に応じてチケットを手配します!



上記以外のことも遠慮なくご相談ください

お問い合わせは、
コープみやざき旅行センター
電話 0985-28-0568

■営業日・営業時間
月曜~日曜 9:30~17:30
*休業日 1/1~1/3



下記二次元コードから連絡先が登録できます。

お問い合わせの際、「志望校」「学部」「受験会場」などをお知らせください。大学によっては、学部ごとにキャンパスが異なる場合があります。また帰りの航空券の時間は、「ちょうどいい時間」よりも「少し余裕を持った時間」で予約された方が、お子さんが受験に集中できると思います。

旅行センターでお手伝いできることは・・・

- ①大学周辺のホテル・交通手段の手配をいたします。
- ②空港からホテルまで、ホテルから大学までの一番迷わないアクセスをお調べし、提案いたします。
- ③キャンセル料の負担がないようにチケット予約の方法を提案させていただきます。
- ④時刻表(航空券・新幹線・高速バスなど)をお調べして資料をお届けします。

受験の際、近くのホテルを予約することも、当日慌てないために大切なことです。また、第2・第3希望まで押さえておくことで安心かと思ひます。

☆支所・店舗受取場所

県内11の支所や16の店舗でも、共同購入(カタログ)の商品を受け取れます。最寄りの支所・店舗職員へお気軽に声をおかけください。



花ヶ島店受取場所の様子

☆地域受取場所

県内約175カ所のお店(酒屋・クリーニング店など)お店とコープみやざきが契約をしています。受取曜日・時間などのくわしいことは、最寄りの支所・地域責任者へお問い合わせください。



百姓新鮮市場さん(宮崎市)

地域受取場所は
こちらからご覧いただけます。



URL:https://www.miyazaki.coop/kyoudou/uketori

共同購入についてのお問い合わせは、

地域責任者支援課 電話:0985-20-2110
(月曜~金曜 9:00~18:00)へお気軽にどうぞ。



戸別配達やグループ利用以外で
共同購入(カタログ)商品を受け取れませんか?

支所・店舗受取場所や
地域受取場所での受け取り
もお選びいただけます



稲刈りを体験してみませんか?

五ヶ瀬稲刈り交流会参加者募集!

5月に組合員さんと五ヶ瀬町のみなさんと一緒に植えた稲がスクスクと成長しています。五ヶ瀬米の生産者と交流しながら一緒に稲刈りを体験してみませんか!



(昨年参加された方の感想)
4歳の娘にとっても貴重な体験となり、私も娘が鎌を上手に使い刈っていく様子を見られてとても嬉しく感じました。田植えから4ヵ月、たくさん稲のお世話をしていただいたおかげで貴重な体験ができました。ほんの一部ではあると思いますが、お米ができる過程や生産者さんのご苦労を知る良い機会となりました。

- 日程: 9月12日(土曜)
- 場所: 五ヶ瀬町ふれあいの里近くの田んぼ
- スケジュール(バスで移動します)
直接、集合場所までお越しいただいで参加可。
7:00 佐土原店発
10:30 佐土原店・北小路店経由)ふれあいの里着
10:45 稲刈り体験開始
12:30 昼食
13:30 現地出発 五ヶ瀬ワイナリーに立ち寄ります。(北小路店・財光寺店経由)

- 18:00 佐土原店着・解散
- 定員 35人(定員を超えた場合は、初参加を優先。グループ単位での抽選となります)
- 参加費 (バス代・昼食代込み)
小学生以上:1,000円/3歳以上の未就学児:500円/3歳未満:無料
- 申し込み締め切り 8月28日(金曜)
- 申し込み・問い合わせ先
機関運営部 電話(0985)32-1234
(月曜~金曜 9:00~17:50)
お電話で申し込みください。

こちらからも申し込みできます!



平和な世界を子どもたちに 組合員さんの「平和のメッセージ」

6月2回のにじのわで平和のメッセージを募ったところ、多くの組合員さんからお寄せいただきました。幼少時の体験や、身近な人から伝え聞いたお話など、平和への強い願いを届けてくださったみなさま、ありがとうございます。一部をご紹介します。

平和な時代でありますように

平和の取り組みの諸々の活動を知ることができました。子どもが小学生中学生の夏休みに沖縄や知覧へ行ったことを思い出しました。世界平和が何よりの願いですが、今の世界では納得できない戦争が続く、心が痛みます。生協さんの活動（取り組み）が続けられることを願っております。子どもたち孫たちが平和な時代でありますように念じます。（都城市 稲丸弘子さん）

きょうだいがいいたらと思う

私が生まれた時、父はすでに戦地へ・・・戦死。もし戦争がなかったら、きょう代いは何人いただろう。ずっと1人だった私は今になってきょうだいがいいたらと思う。
世界中で平和を望まない人はいないはずなのに、何故戦争をするのか、理解できない。戦争を始めるのも止めるのも「人」、人しかできないこと。1度っきりの人生に平和平穏を・・・と思う。（宮崎市 みいばあさん）

100年もたっていないのに・・・

祖父も南方（太平洋戦争）で亡くなりました。あれから100年もたっていないのにこのありさまで。（都城市 S・Tさん）

防空壕へ逃げ込んだ記憶

私が3歳の頃だと思います。B29のダターゴーゴーと音がすると裸電球に布かけて家の裏から山の下に掘ってある防空壕の中に、疎開してきている少し年上のお兄ちゃんや他の人と走って逃げ込みました。この状態が何年続いたのか記憶に全く覚えていません。戦争が続き、近くには家族で疎開して来た人たちの掘った小屋（住まい）がたくさんありました。そこが今住宅地になっています。
その後、父の弟が軍服姿で帰ってきて、父の顔を知らない私は、その人に「父ちゃん」と言ったそうです。後に姉から聞いて知りました。私は小学生になっていたのでしょうか。姉と私は年の差5歳です。一緒に学校へ行ったことは覚えてます。仲が良かった友だちもいつの間にか引越して行き、その子の家も、現在は駐車場になっています。（延岡市 池畑喜代子さん）

戦争なんてやめて欲しい

戦争なんてやめて欲しい。他国のことを勝手に言って攻撃しないで。欲が深すぎて他国を攻撃している。みんな同じ人間です。自分だけ偉いのじゃない。日本も強い国に遠慮しないで。戦争にならないで。（西都市 中武美千子さん）

世界のトップの方へ

爆弾ではなく、花火を作ってほしい。
世界のトップの方々へ……。手もはさみ×も、使いようです。それと一緒に！！（延岡市 N・Tさん）

胸が張り裂けそうに

長崎出身の私は「山里小学校」に通っていたのですが、校歌と同じくらい大切にされてきた「あの子」という歌があります。この歌は自らも白血病と闘いながら平和を訴え続けた医師である永井隆博士が作られた歌で、実際に原爆で我が子を亡くされた悲しみが歌詞となっています。そういった歌を小学生の頃はただ歌っているだけでしたが、子どもを産み、親となって改めて聴いていると、本当に胸が張り裂けそうになります。（宮崎市 酒井彩香さん）

戦いは私たちの時代だけで終わってほしい

私は戦死した父の顔を知りません。母のお腹の中、5カ月の時に出征し帰らぬ人になりました。今年で戦後81年、私も84歳になります。野戦病院で食べ物も薬もなく苦しんで逝ったであろう父のことを想いつかべて、いくと涙を流したことか……。残された祖父母、母の悲しみ、苦しみはいかばかりであつたろうか……。私はまだ3歳、その様子を知る由もなく、成長すると共に戦争の現状を知り、父のいない事を実感してきました。中学3年の時、県から靖国神社へ参拝させていただきました。未だに世界のあちこちで戦いが起こっています。人と人との殺し合い、何故、どうしても腹立たしさを感じます。戦いは私たちの時代だけで終わってほしいと願っています。`戦争は人災です、（えびの市 H・Mさん）



平和を守ることが我々の責務

9人兄妹の9番目の母は白寿に！5歳上の兄は、石ころだけ帰ったと……。今、墓参りにも行けなくなった母は古里を偲び語ります。「君死にたまふことなかれ」は現在にも通じると思います。「平和」を守ることが子である我々の責務かと思います。（宮崎市 小川草風さん）

焼きついた跡形 忘れられない

修学旅行で行った長崎の原爆資料館の中の雨戸に焼きついた人の跡形は今でも忘れることはありません。それが戦争の全てだと感じます。他人の傷みを知る！他人と自分は違うんだ！だからいいんだ！そんな小さなことから新たに始めるといいかも？と年を重ねて思います。今、他人のことがばかりを見てしまう、そんな方が増えすぎてさみしく思いますね。（都城市の組合員さん）

「平和の活動支援募金」のご協力をお願いします

ご協力いただいた募金は、「沖縄戦跡・基地めぐり」・「ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ」などの活動資金の一部・「宮崎県原爆被害者の会」への寄付として大切にに使わせていただきます。



募金期間：今回の8月4回（621号）まで

募金方法：注文番号 **[626]** 番で1口100円から募金ができます。

お店のサービスカウンターにも8月31日(月曜)まで募金箱を設置しています。

防空壕に駆け込んだ思い出

子どもの頃、戦争がありました。敵機（B29）が飛んでくると近所のおじさん（なぜ出征しなかったのかいまだに謎です）が手持ちのメガホンで、「警戒警戒！」「警戒警戒！」と叫んでまわるので、私共は何をさせておき、まっしぐらに防空壕に駆け込みます。B29は赤江の飛行場を狙って爆撃していきます。あまりにも頻繁に飛んでくるようになったので私共一家は近郊の家に疎開しました。終戦を迎えた後は大変な食糧難で「配給」というのがありましたが、食べ盛りの子もたちを満足させるほどにはありませんでした。（宮崎市 食糧難で十分に育てなかった子ども）

戦争は体験しちやいけません

私の祖父は日露戦争、祖父の弟は日清戦争、私の父は第2次世界大戦、祖父だけは生還、2人は戦死。私にとっては父の戦死こそが戦争の痛ましさ、悲惨さを実感させてくれます。だからやっぱり体験することこれ以上のものはないだろうとつくづく思います。でも戦争だけは体験しちやいけません。どう考えてもこの馬鹿げた行為は許されるものではない。まさに滅びんとするこの地球、宇宙までも人類の破滅に急いでいる私達人間です。愚かとしか言いようがない。（国富町 宮田佐智子さん）

戦争に巻き込まれたくない

世界共通語を提案します。「先に手を出した方が負けです」人生100年、いくらがんばってもわずか100年です。2度とない人生、平和に有意義にくらしましょう。地球上で1番高等な人間、能も知恵もあるんです。人間が平和を作らなくて誰が作るんですか？世界中の人々は誰も皆100%平和を願っています。なのになぜ戦争を起こすのでしょうか。たった一握りの人間が起こす戦争に巻き込まれたくないです。絶対に！（宮崎市 二階堂貴恵子さん）

子や孫にこの幸福が続きますように

戦争は絶対いや！私は80歳、戦争は知らないけど、貧乏な生活はしつかり味わいました。今は幸福です。この幸福がずっとずっと続いてほしい。子や孫に今の健康で幸福な生活を続けさせてくださいますようお願いこの頃です。（宮崎市 クロキさん）

千人針を縫った祖母

毎年この企画に賛同し、参加させていただいています。
大正10年生まれ（平成28年没）の祖父、大正15年生まれ（平成23年没）の祖母を持ち、例年祖父の若き下士官時代のお話を書かせていただいていたが、今年は祖母の銃後のくらしのことを……。
終戦の年、19歳の祖母は寅年生まれであることから、出征される兵隊さんの「千人針」をたくさんの方に頼まれていたとよく話していました。今、この現代に置き換えて考えれば、誰が19歳で「今日は何枚千人針（の腹帯）を縫ったぞ！」など言うのでしょうか？それでも祖母にとっては忘れられない19歳、終戦の思い出なんだろうかね……。田畑義夫さんが大好きだった祖母、名曲「19の春」をながらのできごとです。（延岡市 かおっちゃん）

私の心に残った平和の本・映画・歌

心に残った 歌

「ヒール・ザ・ワールド (Heal the World)」

歌・作詞・作曲 マイケル・ジャクソン

本当にマイケルの優しさが伝わってくるよい歌です。こんな想いの人たちが各国のトップにいてほしいものです。（延岡市 N・Tさん）

「原爆をゆるすまじ」

作詞 浅田石二 作曲 木下航二

修学旅行のときに、バスガイドさんが歌ってくれた曲です。
ふぶるさとの街焼かれ 身よりの骨うめし 焼土に 今は白花咲く
あおすまじ原爆を 三度許すまじ原爆を われらの街に♪
今でも鮮明に覚えています。長崎の歌です。身の毛もよだつ戦争！皆世界人類が幸せになれるためにはどうしたらよいのか、これから残った余生の課題だと思います。（日南市 AKI²さん）

心に残った 本

「この子を残して」

永井隆 著 / アルバ文庫

永井博士の本です。これも修学旅行がきっかけで読んでみようと思書をまわり手にしました。「己の如く隣人を愛せよ」この言葉は永井博士が生涯つらぬき通した言葉だそうです。平和って人が絶つことですから……。コンピューターを愛する時代になった今、難しいかもしれませんが、永井博士のような方々のおかげで今があったり今を生きているのは事実なのでたくさんの方にこの本を読んで欲しいです。そして如己堂にも行って欲しいです。（都城市の組合員さん）



心に残った 映画

映画「あの花が咲く丘で 君とまた出会えたら。」

原作 汐見 夏衛

監督 成田洋一

出演 福原遥／水上恒司

もともとは、作者が高校生の国語の教師時代に着想を得て、趣味で書き始めたものが原作のようです。マンガ・実写化の映画も見ました。若い年代の方々が興味を持つには十分な素材と映画に関しては素敵なキャストでした（今夏、続編も上映されるようです）。
実際に体験したことを語り聞かせてくださる方も年々少なくなっている中で、次の世代に確実に伝えていくには、このように私たちが手記を寄せたり、発信していくことが大切なのだと痛感しますね。（延岡市 かおっちゃん）



映画「ラーゲリより愛を込めて」

原作 辺見じゅん ラーゲリ収容所からきた遺書

監督 瀬々敬久

出演 二宮和也／北川景子／松坂桃李

私の祖母は戦時中満州などにいて、お手伝いさんが子どもでも1人ずついたり、とても裕福な生活をしてたそうです。しかし終戦と同時に生活は真逆で、日本人というだけで、命を狙われ、引き上げ船でやっと帰ってきて、日本では「いい思いをしていたから」といじめられ、本当に大変だったと聞いていました。そんな祖母は本当に小さなことに対して口ぐせのように「幸せ、幸せ」と言っていました。そんな祖母の境遇が重なり、この映画を観た時に「もつと話を聞いておけばよかった」と思いました。去年の9月に亡くなり、今年は初盆です。長崎へ帰省し、お墓参りしてきます。（宮崎市 酒井彩香さん）



本や DVD のご注文は、BOOK・CD・DVD センターまで
電話 0985-28-6611